

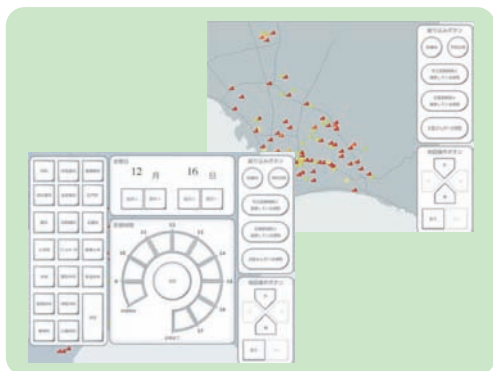
すんなび・エスクロウ



『すんなび』と『エスクロウ』は患者が医療を受けるときに、最初に踏むステップです。『すんなび』は急性患者向けで、自分の好みに合った病院を探すことができます。『エスクロウ』は慢性患者向けで、自分にあった治療方針の医師を見つけることができます。これらによって、より身近な医療が受けられます。

すんなび

『すんなび』とは、主に急性患者のためのシステムであり、患者は病院を探す際に、予約の空き時間や自分の受診したい診療科などを選ぶことによって、自分の好みに合った病院で診察を受けることができます。また、病院を探すだけでなく、予約・問診を行うことで、待ち時間の軽減や患者の手間が省けたり、空いている時間を有効に活用することも可能です。



様々な条件から自分の好みに合った病院を選択します。



病院情報を見て診察を受ける時間を選択し、病院を予約し、問診までを行います。

エスクロウ

『エスクロウ』とは、主に現在治療中の患者や慢性的な病気を患っている患者などが、診察を受けている医師以外の別の医師から診察を受けたいと思った時（セカンドオピニオン時）に、自分の症状を申告することで、診てくれる医師が現われ、コンタクトをとることができます。医者も患者も両方の希望がマッチングしてお互いに連絡を取り合ったり、実際に予約をとったりします。



患者が自らの症状を医師に申告します。



患者が入力した情報から条件にマッチした医師を表示します。



患者は、それぞれの医師の情報を読み、その中から特定の医師と連絡を取ります。

